

「教育用語辞典」第34回です。今回は穴埋め問題です。①～⑥に入る適当な言葉を末尾の語群から選んでみてください。

## 「チームとしての学校」

〔ちーむとしてのがっこう〕

レベル★

校長のリーダーシップの下、「カリキュラム」「日々の教育活動」「学校の資源」が一体的に(①)され、教職員や学校内の多様な人材がそれぞれの専門性を生かして能力を発揮し、子どもたちに必要な資質・能力を確実に身につけさせることができる学校のこと。

平成二十七年十二月に(②)から答申「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」が出された。

## 「障害者差別解消法」

レベル★★★

〔しょうがいしゃさべつかいしょうほう〕

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」のこと。平成(③)年四月に施行された。

障害を理由として不当な差別的取扱いをしてはならないこと、障害者から社会的障壁の除去を求める意思表示があった場合、必要かつ(④)をしなければならぬことを定めている。

この法律において「障害者」とは、障害者手帳の所持者に限られず、身体障害、知的障害、精神障害(発達障害を含む)その他の心身の機能の障害がある者も含まれる。

## 「ストレスチェック制度」義務化

〔すとれすちえつくせいどぎむか〕

レベル★★★

労働者に対して行う「心理的な負担の程度を把握するための検査」(ストレスチェック)や、検査結果に基づく医師による面接指導の実施などを事業者に義務付ける制度(従業員数(⑤)人未満の事業所は制度の施行後、当分の間努力義務)。平成二十七年十二月一日から施行。学校においても、検査の結果、一定の要件に該当する教職員から申し出があった場合、事業者(教育委員会)は医師等による(⑥)を受けさせなければならない。

## 〔語群〕

診断 マネジメント 面接指導 組織化  
中央教育研究所 中央教育審議会 三十  
効率的な措置 合理的な配慮 五十  
二十八 二十七



## 【解答】

- ① マネジメント
- ② 中央教育審議会
- ③ 二十八
- ④ 合理的な配慮
- ⑤ 五十
- ⑥ 面接指導